

2018年度

原水爆禁止世界大会

報告集会

8月29日(水)
40名参加で開催

今年度ピースアクションINヒロ

シマ(生協虹のひろば)の参加親子4組9名と原水爆禁止世界大会へ参加した新人看護師2名の報告を聞きました。



●「自分達も追体験し感じた苦しみや悲しみを職場の方や子ども達に伝承していく重要性を感じることができました」



●「今の学校教育では平和について学習機会が減っており良い機会となった」

●「戦争の絵が悲しかったです」

記念講演は北医療生協の組合員で愛知県原水爆被災者の会(愛友会)副理事長の堀三郎さんにお願ひしました。ご自身の被爆体験と、世界に広がる核兵器禁止条約のとりくみを中心にお話しいただきました。初めて原爆で被ばくされた方のお話を聞かせていただきました。73年経った今でも悲惨さが伝わってきました。改めて次世代の人に伝えていくことを大切にしたいと思いました。